



ひがしおおくぼ

東大久保・農地・水・環境保全協議会

(埼玉県 富士見市)



組織の概要

都心に近いこともあり、宅地化が進み、地域の非農家の割合が増加している。

農地や農業資源を活用した地域の環境保全と農村環境の質的向上を図る活動として、地域の特色を活かした共同活動に取り組んでいる。

景観形成対策として、農地に菜の花を播種し、地元と連携して菜の花フェスタなどのイベントを実施し、地域の活性化と非農家を含めた協調性の強化を図っている。



地域保全活動

●水路の草刈り、泥上げを年2回実施しており、多数の地域住民が参加している。



水路の草刈り風景

水路の泥上げ風景

災害時の対応

●台風の災害の際には、水田に堆積した稲わらを集積・撤去を共同で行った。



稲わらの除去作業

稲わらの除去作業

都市農村交流

●菜の花を播種した水田（16ha）で東大久保の「菜の花フェスタ」を開催し3,000人の来訪者がある。



フェスタで人気の熱気球体験

東大久保 菜の花フェスタ

施設の維持管理

●傷んだ農道の補修を地域住民の直営施工により実施。また、長寿命化対策工事に必要な事前準備や補助作業を直営で実施。



直営の測量作業

農道の砂利敷き